

児童のみなさん
保護者の皆さん

京都市立桃山東小学校
通級教室担当 小山 瑶子

通級指導教室だより

ひまわり通信

◇桃山東小学校のみなさんへ

【通級教室は、こんなところです】

今年度から通級教室ができました。「ひまわり教室」といいます。

通級教室では、集中力をのばす活動や、字をていねいに書く勉強、自分の気持ちを人に分かりやすく伝える練習、発音の練習など、それぞれの「目標」に合わせて学習をするところです。先生と2人で学習したり、友達と一緒に学習したりすることもあります。

ヤッター!
できた!

【先生の仕事は、こんな仕事です】

先生は、通級教室で一緒に勉強することもあれば、みんなの教室に行って授業での様子を見たり、学習活動のサポートをしたりすることもあります。また、ほかの小学校の子どもたちに、学習指導をすること

通級教室の先生をしています。小山 瑶子(こやま ようこ)といいます。

先生は、体を動かすことが好きです。小学校のころは、テニスや水泳をして

いました。上手ではないけれど、楽しむことを大切にしています。これからも

いろんなことに挑戦したいなと思っています。



桃山東小学校のみなさん一人ひとりが“できること”“良いところ”を發揮しながら、苦手なことにも取り組んでいくことができるよう、応援していきたいと思います。困ったことがあれば、いつでも声をかけてくださいね。

保護者の皆さん

通級指導教室を担当させていただきます、小山 瑠子(こやま ようこ)です。

子どもたちの力になれるように、微力ながらお手伝いさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

何かご不明な点があれば、いつでもお声がけください。

☆通級指導を受けることができる子ども

通級教室では次のような子どもが指導の対象です。

- ① 何度練習しても漢字が覚えられない。へんとつくりが逆になる。字の形がとりにくく・マスからはみ出る。
- ② 行を飛ばしたり、1文字ずつの逐次読みになってしまったり、スムーズに音読することが苦手。
- ③ 自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを考えたりすることが苦手。
- ④ 身体のバランスがとりにくく座位の姿勢が保持しにくい。ハサミや定規、コンパスが上手に使えない。
- ⑤ 集中が難しく、大事なことを聞き逃してしまう。
- ⑥ 発音が不明瞭で思いがうまく伝わらない。

⑦ 子ども一人一人は個性があり、持っている良さや困りが違うので、ここで挙げなかった困りを持っていても、通級指導が受けられる場合もあります。

通級指導では、「わかった」「できた」という達成感をもとに自信を育み、学習や生活への意欲が高まっていくことを大切にしています。それぞれの子どもの課題や目標に合わせて、学習内容を組み立てて、取り組んでいきます。

☆通級指導の流れ

<気付き>本人、保護者、担任、通級担当などが子どもの困りに気付きます。

<面談①>保護者の方と担任で、困りの様子を話し合います。

<面談②>保護者の方と担任や学校長、通級担当が、子どもの姿やそれぞれの思いの話し合いをし、通級指導教室の見学をします。

<指導方法や内容の検討>得意・苦手な学習内容を把握し、通級の指導内容を考えます。

<指導開始>通級指導を開始します。一緒に目標をたてて、克服・改善にむけて学習やトレーニングをします。

<ふりかえり・修正>指導中の様子をふりかえり、指導内容や方法を修正していきます。

<共有>連絡ファイルや懇談会などで保護者の方に通級での様子や変化をお伝えします。また通級指導の内容を教室指導にいきます。

継続または終了

☆指導の時間・指導形態について

- ・1単位時間45分を1回として、授業中を利用して、個別指導による指導を行います。子どもの実態によって、複数での指導も行います。
- ・保護者の方や担任の先生と相談し、適切な教科や時間数を決めて抽出します。
- ・通級教室に通う児童は、自分の教室から、通級教室へ行き学習します。クラスメイトにも、通級での学習へ行くことを伝えています。どのような伝え方をするかは、保護者の方と相談します。

こんな時どうしたらいいの?など、保護者の皆さまが心配されていることを お気軽にご相談ください。子どもたちにとって、楽しい学校生活になるよう一緒に考えていきたいと思います。

